



学校だより



4月号

令和4年 4月7日
横浜市立善部小学校
校長 福田 美穂

みんなで ときどき わくわく の 一年間に

校長 福田 美穂



春休みに正門や校庭の桜、1年生が育てたチューリップが見事に咲き、それを見ながら春の香りを吸い込むと、新年度を迎える大きなエネルギーをいただいた感じがしました。

さて、令和4年度が始まりました。80名の1年生を迎え、全校児童は474名です。今年度は、1年生・3年生・4年生・6年生・個別支援級が3学級、2年生・5年生が2学級ですので、校舎の教室はいっぱいです。そこで、各階のホールを上手に活用しながら、多様な学習活動が行えるようにしていこうと考えております。

昨年度までの2年間は、保護者・地域の皆様に授業参観をしていただくことが十分にできず大変心苦しく思っておりました。学校ホームページで少しでも様子を知っていただけるように毎日更新してまいりましたが、コロナ禍での学校行事等の在り方を再考し、やり方を工夫して学級懇談会や授業参観を実施していくことにしました。緊急事態宣言が出された場合や教育委員会からの指示があった場合を除き、健康観察をしっかりと実施しながら、本校の教育目標にもある「であい」を大切に、「ふれあい」の機会を作り、「ひびきあい」の楽しさを味わえる教育活動を実施いたします。

子どもたちは、今年度はどんな友達と同じ学級かな、担任の先生はどんな感じかなと思いつつ春休みを過ごしていたと思います。また昨年度末の修了式に、5年生の代表児童が話したように今年度の目標をたてたり、頑張りたいことを決めたり、こんな風に過ごしたいなど考えたりして気持ちが高まっていることでしょう。私たち教職員も、今年度も子どもたちとともにときどき、わくわくして一年間を過ごすようにと張り切っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。子どもたちの登下校の安全確保や教育環境整備、多様な教育活動のサポートにご尽力いただいていることに深く感謝するとともに、校長として、保護者や地域の皆様の思いや願いに応えられるよう教職員一丸となって取り組んでいこうと強く思っております。皆様との連携を深め、子どもたちを愛情深く支援していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

